

シャープ通信

2020年1月 vol.16

先輩の皆さまに、会社の旬の話題や、私たちのがんばっている様子をお届けします。応援よろしくお願ひします！

社長室 広報担当

「Inter BEE 2019」のNHK様のブースにて、 『ローラブル(巻取型)』4K有機ELディスプレイが初披露

日本放送協会(以下NHK)は、11月13日(水)～15日(金)に幕張メッセ(千葉市美浜区)で開催された国際放送機器展「Inter BEE 2019」のNHK/JEITA(一般社団法人 電子情報技術産業協会)ブースにて、当社と共同で開発した『ローラブル(巻取型)』の30V型4K有機ELディスプレイを初披露しました。



NHKと共同開発した『ローラブル(巻取型)』30V型4K有機ELディスプレイ

このディスプレイは、対角30インチ(約76cm)のフレキシブルなフィルム基板の上に、RGB(赤・緑・青)の各色に発光する素子を形成した有機ELディスプレイです。硬いガラス素材ではなく柔らかいフィルム基板を使うことで、薄さ約0.5mmのパネル表示部をコンパクト(半径:約2cm)に巻き取って、下部の筐体に収納できる『ローラブル(巻取型)』ディスプレイ(開発品)が完成しました。

カラーフィルター不要で、高い光利用効率を実現しており、この構成による有機ELディスプレイとして世界最大※1となります。また、薄膜トランジスタにIGZO※2を採用。NHK独自の信号処理やパネル駆動技術の活用により、画面の明るさの均一性や動画の鮮明度を向上させています。



フレキシブルなディスプレイを触ってもらったり、丸めてもらったりする様子

※1 フィルム基板の上に、カラーフィルターを用いることなく、RGB(赤・緑・青)各色に発光(RGB発光方式)する有機EL素子を備えたディスプレイとして(2019年11月8日現在。シャープ調べ)。

※2 In(インジウム)、Ga(ガリウム)、Zn(亜鉛)、O(酸素)により構成される酸化物半導体。有機ELや液晶ディスプレイを駆動するTFT(薄膜トランジスタ)の半導体材料として用いられる。

新4K8K衛星放送1周年！A-PABがイベントを開催！

一般社団法人 放送サービス高度化推進協会（以下、A-PAB）は、11月28日（木）、東京都千代田区の千代田放送会館で、12月1日に1周年を迎える新4K8K衛星放送の記念セレモニーを開催しました。A-PABから普及状況について報告があり、新4K8K衛星放送を視聴可能な機器の出荷台数が、本年10月末の時点で累計218万6,000台になったことが公表されました。

新4K8K衛星放送の視聴におすすめする最新テレビ『AQUOS 8K』BW1シリーズは、当社が2019年11月に発売した、4Kチューナー内蔵AQUOSの最高峰。8K画像処理エンジン「Medalist Z1」を搭載し、4K画像を超解像技術により8Kにアップコンバートし、8Kパネルの性能を引き出したおすすめのAQUOSです。



1年間、4K8K推進キャラクターを務めた女優の深田恭子さん

『AQUOS 8K』BW1シリーズ

8K対応液晶テレビ『AQUOS 8K』BW1シリーズ<8T-C70BW1/C60BW1>が「VGP2020」で特別大賞を受賞！

1987年にスタートし、国内最大級を誇るオーディオビジュアル機器の総合アワード「VGP2020」において、8K対応液晶テレビ『AQUOS 8K』BW1シリーズ<8T-C70BW1/C60BW1>が、特別大賞を受賞しました。さらに、<8T-C70BW1/C60BW1>に搭載された新開発8K画像処理エンジン「Medalist Z1」が開発賞、本年9月12日発表の『AQUOS 4Kレコーダー』新製品に搭載された「5up（ファイブアップ）コンバーター」が企画賞を受賞しました。

特別大賞の<8T-C70BW1/C60BW1>は、地上デジタル放送や新4K衛星放送、ネット動画まで、さまざまな解像度のコンテンツを8K高画質で楽しむことが受賞につながりました。また、開発賞は「Medalist Z1」によって高精細8K液晶パネルの性能を最大限に引き出せること、企画賞は「5upコンバーター」が、地上デジタル放送やブルーレイもより鮮やかな4K/HDR映像で表示する高画質化技術であることが、それぞれ評価されました。



8K液晶テレビ部門 金賞の 8K液晶テレビ『AQUOS 8K』AX1シリーズ<8T-C80AX1/C70AX1/C60AX1>

「MCPC award 2019」で「コミュニケーションロボットによるホテルソリューション」がAI&ロボット委員会特別賞を受賞

モバイルコンピューティング推進コンソーシアム(MCPC)が開催する「MCPC award 2019」において、「コミュニケーションロボットによるホテルソリューション」がAI&ロボット委員会特別賞を受賞しました。

受賞した「コミュニケーションロボットによるホテルソリューション」はH.I.S.ホテルホールディングスが2019年に開業した「変なホテル」3店舗の受付や客室にコミュニケーションロボット「ロボホン」を導入。ログ分析によりホテルサービスの向上や、季節や時刻に合わせたシナリオのメールによる遠隔操作でのサービスの提供を行っていること、日本語だけでなく、英語、中国語、韓国語にも対応し、海外からの宿泊者も使える案内を提供していることなどが評価されました。



2019
MCPC
award



左: MCPC AI&ロボット委員会 委員長 森山 浩幹氏
右: シャープの子会社・株式会社AloTクラウド
市場開拓部 課長の木戸さん

「変なホテル 関西空港」
ロボホンルームの様子

「シャープサステナビリティレポート2019」を公開しました

当社は、「シャープサステナビリティレポート2019」をシャープCSR・環境サイトにて公開しました。
(<https://corporate.jp.sharp/eco/report/>)

「サステナビリティレポート」とは、企業が事業活動を行う際に、環境や経済など社会全体が持続できるようにどのような取り組みをしているかを説明するものです。「シャープサステナビリティレポート2019」は、〈経営理念〉や〈トップメッセージ〉、〈事業ビジョン〉などの当社の理念や方針を説明するページに続いて、〈CSRマネジメント〉〈環境活動(E)〉・〈社会活動(S)〉・〈ガバナンス(G)〉の大きく4つのパートに分けてまとめられています。



2019 シャープサステナビリティレポート



トップメッセージ

「シャープサステナビリティレポート2019」には、当社が地球への環境負荷を最小化し、持続可能な社会実現に貢献していくために取り組んでいるさまざまな事例がまとめられています。ぜひ、ご覧ください。

コンパクトな1-2人用1.0Lタイプが新登場！ 水なし自動調理鍋「ヘルシオ ホットクック」の新製品発表会を開催しました

11月15日(金)、水なし自動調理鍋「ヘルシオ ホットクック」の新製品を発表し、東京ビル及び八尾事業所で発表会を開催しました。

■主な特長

1. コンパクトサイズで、無水※1調理やまぜ技※2自動調理、予約※3調理を実現
2. 「COCORO KITCHEN」で、選べるメニューが増えて、献立提案や調理手順もアシスト
3. 付属の蒸しトレイで2種類のメニューが同時に調理できる「上下2段調理」※4



左から<KN-HW10E-B> <KN-HW10E-W>



2段調理でサバ缶のトマト煮込みと蒸し野菜を調理



炊飯とおかず作りが同時にできます

- ※1 全てのメニューが対象ではありません。無水調理メニューは、「自動調理メニュー」63種類のうち、25種類です。
※2 全てのメニューが対象ではありません。かきまぜるメニューは、「自動調理メニュー」63種類のうち、34種類です。
※3 全てのメニューが対象ではありません。予約調理メニューは、「自動調理メニュー」63種類のうち、17種類です。
※4 全てのメニューが対象ではありません。「上下2段調理」は、「自動調理メニュー」63種類のうち、6種類です。

祝・シャープ大阪バレー部 実業団リーグ2部昇格決定！！

6月9日(日)と11月10日(日)、日立金属ネオマテリアル体育館にて、「大阪実業団クラス別リーグ戦」が開催され、実業団リーグ3部のシャープ大阪バレー部が出場しました。

当リーグ戦は、成績によって来年度のクラス(1~3部)の昇格、降格が決定する重要な大会です。シャープ大阪バレー部は、本年度の実業団リーグ3部の5チームと総当たり戦で、1試合はストレート、3試合はフルセットで勝って全勝し、リーグ優勝を果たしました。そして、2部最下位チームとの入れ替え戦でも見事に勝利し、2部昇格が決まりました。



来年は2部リーグでの公式試合に出場することになります。2部のチームは、今までとは違い、簡単には勝たせてくれない強者のチームばかりです。シャープ大阪バレー部は、さらに個々の選手の実力を養成し、もっともっと楽しさを追求しながら、和、チームワークを大切にチームへと発展してまいります。